

### 市町村合併証明書を発行

平成13年1月1日の新潟市との合併後、登記簿や車検証などの住所変更を行う際、「市町村合併証明書」が必要となります。同証明書は、1月4日(木)から次の場所にて無料で発行します。

- 発行場所
  - ・新潟市総務部総務課総務係
  - ・新潟市役所本館4階 ☎26-2119
  - ・黒崎支所総務課総務係
  - ・黒崎支所3階 ☎377-3101(代)

### 合併に伴う住所変更の無料はがき

新潟市と合併に伴い、現在の住所が変更になります。大野町郵便局では、新住所をご親せきやお知り合いの方等に通知する、「無料はがき」を11月下旬から次のように交付する予定です。

個人世帯には、1世帯当たり50枚を自治会を通して交付します。事業所には、同郵便局で受付し、交付します。

### 成人の日のごい

来年1月に黒崎町と新潟市が合併し、初めての「成人の日のごい」を1月8

日に開催いたします。12月1日現在、住民登録されている人には、はがきで案内します。

なお、進学や就職で黒崎町を離れているなど、案内状の届かない人も参加できます。

また、成人の日のごいでは、黒崎町と新潟市の新成人による「二十歳の主張」を発表する人を募集します。

二十歳の記念や思い出に、日ごろ感じていること、二十歳になったの夢や抱負、社会についての自分の考えなど主張してみませんか。最優秀者には、記念品を差し上げます。

### 成人の日のごい

日時 1月8日(月)午前11時から(午前10時15分開場)

会場 新潟市体育館(新潟市一番堀通町3-1)

対象 昭和55年4月2日から昭和56年4月1日までの間に生まれた人

「二十歳の主張」

題 「二十歳を迎えて思うこと」を400字詰め原稿用紙2〜3枚程度

応募資格 成人の日のごい対象者

申し込み 12月4日(必着)までに、住所、氏名、生年月日、勤務先(学校名)、電話番号を記入した用紙と発表原稿を同封して、黒崎町教育委員会生涯学習推進課(〒950-1196 黒崎町大野2-843番地1)へ

### 児童会臨時総会及び第16回青少年健全育成大会

今年テーマは、「地域で輝いている子

ク新潟となり)

内容 当日参加の求職者(200人程度の予定)と自由に面接していただきます。

対象求職者 営業員、製造工(業種不問)、駐車場管理人、倉庫管理人、警備員等を希望されている方で年齢18歳から65歳未満の方。45歳以上の対象求人が特に不足していますので、ご協力をお願いいたします。

申し込み 参加を希望される事業主は、11月30日(木)までに、ハローワーク新潟・職業紹介部門までご連絡ください。(☎244-0131、FAX244-9100)

### 新潟県立植物園の技術職員を募集

(新潟県黒川市緑花センター) ☎285-5510

新潟県都市緑花センター職員採用試験を行います。職種・人員 技術職・1名 勤務地 新潟市大字金津 受験資格 昭和45年4月2日から54年4月1日までに生まれた方で、次のいずれかに該当する方

(1)大学の学科又は大学院の研究科で植物に関する科目を履修し、卒業又は修了した方(見込者含む)

(2)植物園、試験研究機関、花卉生産業等で植物の研究、栽培に関する実務経験が5年以上ある方

面接試験 平成13年1月28日(日)(書類選考合格者のみ) 申込受付 11月27日(月)〜12月18日(月)

どもたちへわたしのまち・ぼくらの学校紹介」です。多数のご来場をお待ちしています。

日時 12月2日(土)、臨時総会午後1時10分〜1時50分、健全育成大会午後2時〜4時10分

会場 農村環境改善センター

内容

(1)善行・社会奉仕活動への表彰「若葉賞の授与」

(2)「明るく家庭づくり・家庭の日」作文の代表朗読

(3)地域で輝いている子どもたちの実践発表

(4)「わたしのまち・ぼくらの学校紹介」ビデオ放映

詳しくは 教育委員会内青少年育成町民会議事務局

### 人権相談所開設

新潟地方自治協同人権課 ☎222-1563

心配ごとやお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守されます。

日時 12月5日(火)午前10時〜午後3時

会場 ふれあい教育センター(☎377-6117)

内容 家庭内、親族間、近隣間のもめごと、悩みごと。借地借家、土地建物の登記、戸籍の問題。いじめ、体罰、女性差別、外国人差別などのあらゆる差別問題。その問題を解決するための相談。それが人権相談です。

相談担当者 人権擁護委員、法務局担当官

### お子さんの心と身体の相談

保健センター

ことばの出るのが遅い、なかなか歩き出さないなど、育児についての相談や専門医による診察が受けられます。

日時 12月19日(火)午前9時〜午後4時

(予約制)

会場 巻保健所 2階相談室

申込期限 11月29日(木)

西蒲原・燕尾橋ミニアムサミット

生産者と消費者で21世紀を語ろう

西蒲原農産改良センター

☎256-72-0944

農業者も、消費者も、誰でも、みんな参加できます。

日時 12月7日(木)午後1時30分〜4時

30分

会場 巻町文化会館

内容

(1)基調講演「21世紀に求められる農業」

(2)パネルディスカッション「21世紀に輝く、西蒲原農業」

(3)その他 農業技術相談室の開設、家庭菜園入門書の図書販売等

新潟市勤労者福祉サービスセンター(ニビイ)は、平成5年に勤労者の福利厚生を行い始めて、今年で8年目を迎えました。

対象は、新潟市内で働く労働者で、事

業主・役員も加入できます。

定期健康診断や人間ドックの受診料補助をしています。

また、県内をはじめ全国各地のホテル・旅館等を指定保養所として利用できます。

会費は、一人月額800円で、事業主掛金は全額損金あるいは必要経費となります。

会社に主に協力願うことは、

(1)会費の納入と入退会の届出

(2)慶弔給付金と健康診断、人間ドック補助金の請求

(3)利用ガイド、ニビイニュースの会員への配布

などです。

卒業生の多くは幹部、パイロットで活躍、また防衛大学校にも進学しています。

受験資格 中学卒(見込)〜17歳未満の男子

受付期限 平成13年1月5日(金)

試験日 平成13年1月7日(日)

詳しくは 黒崎町役場総務課又は自衛隊新潟募集案内

台同面接会を開催

新潟公共職業安定所 ☎244-0131

求職登録者の就職促進を図るため、「台同面接会」を次のとおり開催します。

日時 12月13日(水)午後1時30分〜4時

会場 ミナミプラザ 3階ロイヤルホール(新潟市万代上3-1-1、ハローワー

### 少年の薬物乱用防止

警察庁

### 少年の薬物乱用の現状

平成十一年中の少年による覚せい剤の検挙人員は、九百九十六人で、前年に比べ七十四人減少し、二年連続の減少となりました。しかし、平成十二年の一〜六月末までをみると、六百九人で、前年同期に比べ百八十九人の増加となっており、予断を許さない状況にあります。

中学生の検挙人員は二十六人で、前年同期に比べ十六人の増加となっています。また、高校生の検挙人員についても四十七人と、前年同期に比べ二十人増加しています。

少年の薬物乱用の原因・背景

従来は、少年が覚せい剤を入手することは困難な状況でしたが、最近では、外国人などの密売人が街頭で少年に声をかけるなど、少年でも覚せい剤を入手できる状況にあります。女子の場合には、テレクラやデートクラブを通じて知り合った相手から覚せい剤を入手するケースも見受けられます。

また、少年の間では、覚せい剤を「S」や「スピード」などと呼び、その抵抗感を希薄にしています。覚せい剤の本当の恐ろしさを知らず、ダイエツト効果があるという間違った知識をもったり、仲間から「気持ちがいい」と聞

かされて乱用を始めたりますなど、薬物に対する危険性や有害性の認識の欠如が薬物乱用の背景にあると考えられます。

### 警察の取り組み

具体的事例を交えながら、少年に薬物の本当の恐ろしさを知ってもらうために、警察職員を学校に派遣し、薬物乱用防止教室を開催しています。平成十一年度の薬物乱用防止教室は、開催校数一万三千五百三十六校、延べ回数一万四千六百二十一回、参加生徒数約四百六十一万人です。また、大型スクリーン、パネル、パソコン、薬物標本など視覚効果のある薬物乱用防止広報車を平成十一年度中に全国に配備し、現在、各都道府県警察で活用しています。

すでに乱用に陥っている少年に対しては、少年サポートセンターが中心となり、関係機関・団体などと連携し、街頭補導活動などによって、薬物乱用少年の早期発見・補導に努めています。また、ヤングテレホンコーナーなどの少年相談窓口を設置し、専門的知識をもつ職員が、少年の抱える問題の相談に対応しています。

少年が薬物乱用を繰り返さないために、警察だけではなく、薬物乱用防止にかかる関係機関の実務担当者やメンバーとするチームを結成し、専門的知識・技能を結集した薬物乱用少年に対するフォローアップを実施しています。